

令和3年度

Society5.0時代への対応 ～スマートシティの実現に向けて～

より便利で豊かな生活が送れる社会の実現を目指し、Society5.0時代にふさわしい仕組みづくりが求められています。

この研修では、AI、IoT、ビッグデータなどの先進的技術を知り、それらをまちづくりや防災などの課題解決のために活用する「スマートシティ」への転換について、先進事例を学びながら、考えます。

開催要領

日 程

令和3年5月19日(水)～5月21日(金)(3日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

企画、情報政策、公共交通や防災などスマートシティの実現に向けた施策に関わるまたは関心のある市区町村等の職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
※議員の方も参加可能ですが、市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご注意ください
(各自自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります。)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、お申込みは必ず議会事務局を通じてお願いします。

募集人数

30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

10,200円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習及び最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和3年4月5日(月)まで

※新型コロナウイルス感染症の影響により、申込期限内での申込みが難しい等がございましたら、ご遠慮なくご相談ください。
※申込後、4月当初の人事異動に伴う受講者の変更については、柔軟に対応します。

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。

[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2～3週間前までの送付となる場合もございますので、ご了承ください。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和3年

5月

19日(水)

11:00~
入寮受付・昼食

12:30~
開講・オリエンテーション

13:00~14:30

講義 Society 5.0時代への対応

内閣官房情報通信技術(IT)総合戦略室 政府CIO上席補佐官 平本 健二 氏

Society5.0時代におけるスマートシティとはどのような姿なのか、また国における取組や今後の予定・展望を踏まえ、自治体に求められる役割等についてご講義いただきます。

14:45~15:55

講義 データを活用したスマートシティの実現に向けて

一般社団法人リンクデータ 代表理事 下山 紗代子 氏

自治体におけるオープンデータの重要性や、スマートシティ実現のためのシビックテックの取組、自治体におけるデータ活用事例などについて、意見交換等をお伝えしながらご講義いただきます。

16:10~17:10

意見交換

各自治体の地域のビジョンや課題を持ち寄り、受講者同士で意見交換します。

17:30~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25~10:35

事例紹介 加古川市におけるICTを活用したまちづくり

兵庫県加古川市

加古川市のスマートシティ実現に向けた、ICTを活用したまちづくりについてご紹介いただきます。

10:50~12:00

事例紹介 AIを活用した防災の取組

AI防災協議会 事務局長 福島 直央 氏

兵庫県神戸市危機管理室 総務担当課長 末若 雅之 氏

AIを活用した防災について、現在どのような取組がなされているのか、また今後どのような仕組みが実用化される見込みなのか等について具体的な事例もご紹介いただきながら学びます。

13:00~15:00

事例紹介 MaaS

WILLER株式会社

あらゆる公共交通をシームレスに結びつけるMaaS(Mobility as a Service)の取組について、現在行われている実証実験や今後の展望について事例を通して学びます。

15:15~17:15

事例紹介 スマートシティの取組

調整中

日本におけるスマートシティの取組事例について紹介いただきます。

9:25~10:35

講義 スマートシティの実現に向けて

調整中

スマートシティの実現に向けて、自治体がこれからからどう取り組んでいけばよいかご講義いただきます。

10:50~12:00

意見交換 まとめ

研修で学んだことやこれからの課題について受講者同士で情報共有し、今後自治体の業務にどう活かすか考えます。

12:00~12:30

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

令和3年

5月

20日(木)

令和3年

5月

21日(金)

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。